

2026年度

第66回「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」

作品募集要項

1. 主催：外務省、(公財)日本国際連合協会
後援：文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、日本放送協会、(公社)日本ユネスコ協会連盟、
(公財)安達峰一郎記念財団、国連広報センター、
福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会
2. 趣旨： 中学校生徒に対し、国際連合についての作文を通して、国際理解・国際協力について考える機会を提供すること。
3. 参加資格： 中学校生徒または左記に準ずる在日学校在學生
福岡県内中学校より募集し、参加費は無料
4. 課題及び計画内容
(1) 作文の題目
①あなたが考える国連加盟70年を迎えた日本の使命とこれから。
②世界中で争いや分断が深まる今日、国連は必要だと思うか。
③平和と安全、貧困、気候変動など世界中で様々な課題がある中、国際社会が優先して取り組むべき課題は何か。

上記3つの題目のうちいずれか一つとし、副題をつけることは可能。原稿用紙に題目は番号で示すこと。作文の内容は、学校、家庭、社会などにおける執筆者の学習や体験あるいは実践などを通し、国際連合について述べたものとする。 ※上記題目以外は無効となりますので御注意ください。

- (2) 応募者のうち次のとおり最大18篇の入選を決定する。
特賞(4篇) 外務大臣賞・文部科学大臣賞・(公財)日本国際連合協会会長賞
(公社)日本ユネスコ協会連盟会長賞
優秀賞(3篇) 金賞(3篇)・銀賞(3篇)・佳作(5篇以内)
- (3) 特賞の4名は翌年の春休み期間中、「奥・井ノ上記念日本青少年国連訪問団」として米国ニューヨークに派遣、国際連合本部の視察や国連関係者との懇談等を行う予定です。
5. 原稿
400字詰め原稿用紙4枚以内。氏名、住所、学校名、学年、年齢及び都道府県を原稿欄外、もしくは別途用紙に記入し字数に含めない。 PCを用いて入力し、原稿用紙形式で印刷して提出も可。
6. 審査
(1) 予選は、都道府県単位の主催者により、2篇以内を選定する。
(2) 本選は、各都道府県の予選通過作品につき(公財)日本国際連合協会において委嘱する審査員により構成する中央審査会が審査を行い、入選作品を決定する。
7. 応募締切日
2026年9月3日(木) 当日消印有効 福岡県予選
8. 入選発表
2026年10月24日
主催団体に属する各地方組織に通知し、各主催団体から入選者本人への通知を行うとともに、各主催団体の機関紙(誌)に掲載発表する。
9. 作品の取扱い
(1) 応募作品は返却しない。(2) 入選作品の著作権は、主催団体に帰属する。
(3) 入賞作品は、学校名、学生名ともに主催団体のホームページ等に掲載予定。
10. 応募作品送付先
応募作品は「応募者(氏名、学年、性別を明記)一覧表」(様式自由)に必要な事項(学校名、住所、担当教諭、電話番号)を記入添付の上、下記宛にお送りください。

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル第2別館
日本国際連合協会福岡県本部 中学生作文コンテスト係
電話：092-713-8115 FAX：092-761-6762
<http://www.bunkakyokai.org/unaj-fukuoka>